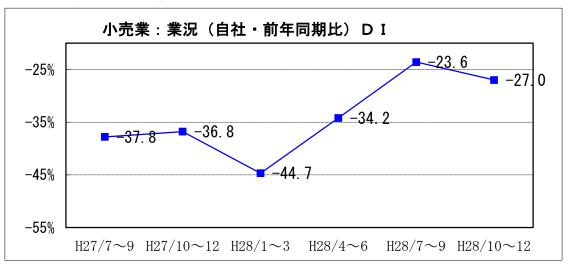
4. 小売業の動向

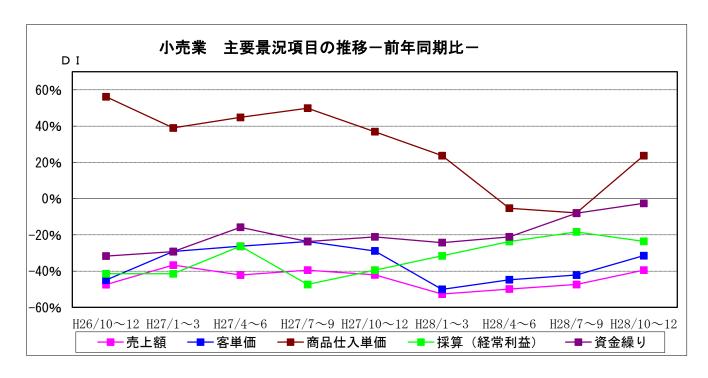
(1) 業況概要(前年同期比)

今期の業況D I 値は▲27.0。前期の▲23.6 から▲3.4 ポイント下落。来期見通しは、▲24.3 とわずか上昇の見込み。



小売業の主要景況項目 DI 値の推移(前年同期比・%)

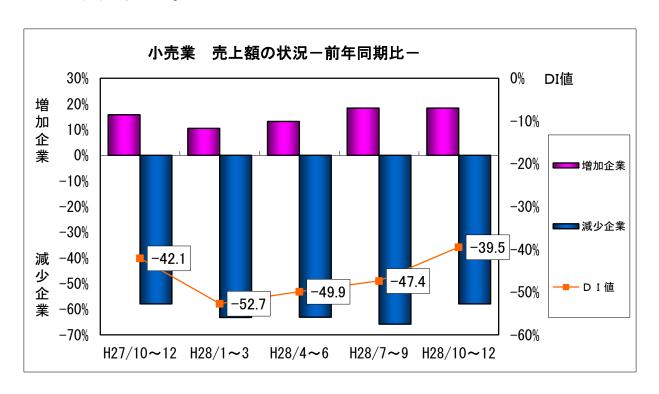
	前々期	前 期(A)	今 期(B)	今期と前期の差	来期						
	(28年4月~6月)	(28年7月~9月)	(28年10月~12月)	(B) - (A)	見通し						
売上額	▲ 49.9	▲ 47.4	▲ 39.5	7.9	▲ 43.3						
客単価	▲ 44.8	▲ 42.2	▲ 31.5	10.7	▲ 29.7						
商品仕入単価	▲ 5.3	▲ 7.9	23.7	31.6	10.5						
採算(経常利益)	▲23.7	▲18.4	▲23.6	▲ 5.2	▲18.9						
資金繰り	▲ 21.1	▲8.1	▲2.6	5.5	0.0						



(2) 主要項目の概況(前年同期比)

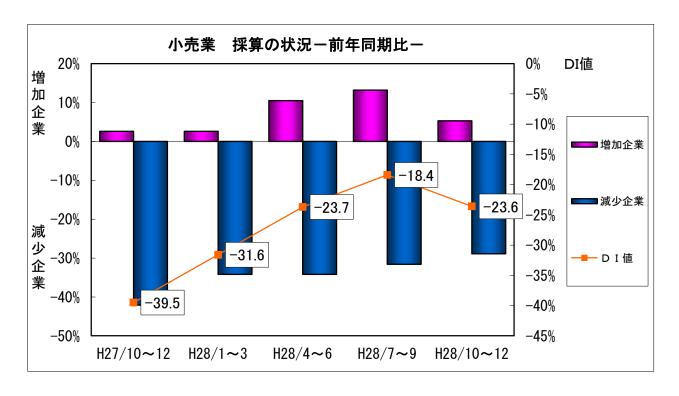
①売上額(前年同期比)

今期の売上額D I 値は▲39.5。前期の▲47.4 から 7.9 ポイント上昇した。来期見通しは、 ▲43.3 と下落の見通し。



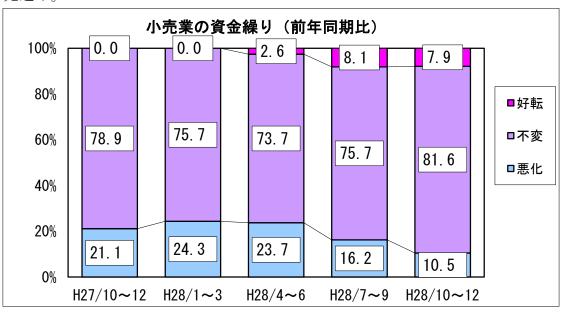
②採算(前年同期比)

今期の採算DI値は、 $\triangle 23.6$ 。前期の $\triangle 18.4$ から $\triangle 5.2$ ポイントの下降となった。来期見通しは、 $\triangle 18.9$ と改善の見込み。



③資金繰り (前年同期比)

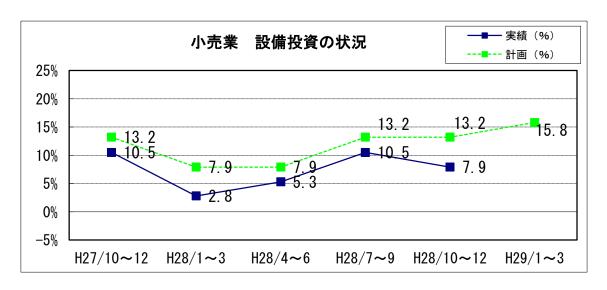
今期の資金繰りDI値は $\triangle 2.6$ 。前期の $\triangle 8.1$ から 5.5 ポイント上昇した。来期見通しは 0.0 の見込み。



④設備投資 新規設備投資の状況

SPANITY WITH WITH WITH STATE OF THE STATE OF											
				投	資	内	容				
	あり	土地	店舗	販売設備	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福利厚 生施設	その他	なし	
前期実施 (実数)	4	0	1	1	2	0	0	0	1	34	
(%)	10.5	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	89.5	
今期実施 (実数)	3	0	2	0	0	0	1	0	0	35	
(%)	7.9	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	92.1	
来期計画 (実数)	6	0	3	2	1	1	0	0	1	32	
(%)	15.8	0.0	50.0	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	84.2	

今期設備投資を実施した企業は3社 (7.9%)。前期 (平成28年7~9月期)の実施企業 4社 (10.5%)から減少。来期は6社 (15.8%)が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

「購買力の他地域への流出」

「需要の停滞」

「消費者ニーズの変化」

「販売単価の低下、上昇難」

(前期 44.7%→今期 47.4%)

(前期 34.2%→今期 47.4%)

(前期 26.3%→今期 34.2%)

(前期 31.6%→今期 28.9%)

となっている。

